

## 相生学院高等学校

学期	実施時期	内容	到達目標	添削指導 (レポート)	面接指導(単位時間)			評価方法	
				回	時期	内容	時間		
前期（後期）	4月 (10月)	1.広がる風景 ・「対話とは何か」 ・「世界をつくり替えるために」	評論を読んで、表現の特徴に注意して筆者の考えを読み取ることができる。	第1回	スクーリング 6～7月 (10～12月)	慣用句の意味を正しく理解し、活用できるようにする。	1	レポート 視聴報告書 行動観察 課題プリント	
	5月 (11月)	2.考える手がかり ・「少女たちの「ひろしま」」 ・「「ふしぎ」ということ」	文章の構成や内容を的確に捉えながら読んで、論じられている事柄について考えることができる。	第2回					
	5月 (11月)	3.人間と知性 ・「学ぶことと人間の知恵」 ・「ラップトップ抱えた「石器人」」	人間と知性を巡る複数の評論を読んで、自分の考えを深める。	第3回					
	6月 (11月)	4.現実の中で ・「思考の肺活量」 ・「安心について」	表現に注意して評論を読み、提示された問題を的確に把握する。	第4回	6月 (11月)	メディア学習により免除	0	レポート 視聴報告書	
	6月 (12月)	5.ものの見方 ・「弱肉強食は自然の摂理か」 ・「複数の「わたし」」	学問的な見地から書かれた評論を読んで、ものの見方を広げる。	第5回					
	7月 (12月)	6.働く喜び ・「はじめに「言葉」がある」 ・「楽に働くこと、楽しく働くこと」	さまざまな観点から書かれた働く人の文章を読んで、働くことについて考えを深める。	第6回					
	9月 (1月)	単位認定試験						考査	
					面接指導(単位時間) 合計			1	